

東京電力福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋 当面の取組のロードマップ(ステップ2完了)

☆印:報告徴収済、緑色は達成した目標

課題	初回(4/17)時点	ステップ1(3ヶ月程度)		ステップ2(年内)		中期的課題 (~3年程度)	
		現時点(12/16)		現時点(12/16)		現時点(12/16)	
I 冷却	① 原子炉	淡水注入	最小限の注水による燃料冷却(注水冷却)	循環注水☆	循環注水冷却(継続)	循環注水冷却(継続)	冷温停止状態の維持継続
			滞留水再利用の検討/準備	冷却(開始)			窒素充填☆
I 冷却	② 燃料プール	淡水注入	注入操作の信頼性向上/遠隔操作	循環冷却システム(熱交換器の設置)☆	注入操作の遠隔操作	熱交換機能の検討/実施	燃料の取り出しの作業開始
			保管/処理施設の設置☆	施設拡充/本格水処理施設検討	除染/塩分処理(再利用)等	廃スラッジ等の保管/管理	本格水処理施設の設置
II 抑制	③ 滞留水	放射性レベルの高い水の移動	保管施設の設置/除染処理	海洋汚染拡大防止	海洋汚染拡大防止	海洋汚染拡大防止	海洋汚染拡大防止
		放射性レベルの低い水の保管	地下水の汚染拡大防止	(保管/処理施設拡充計画にあわせてサブドレンホンを復旧)	遮水壁の設計・着手	遮水壁の構築	地下水の汚染拡大防止
	④ 地下水	飛散防止剤の散布	飛散防止剤の散布(継続)	瓦礫の撤去・管理	瓦礫の撤去・管理(継続)	瓦礫の撤去/カバーの設置(3,4号機)	飛散防止剤の散布
		⑤ 大気・土壌	原子炉建屋カバーの設置(1号機)☆	原子炉建屋コンテナの検討	格納容器ガス管理システム設置	格納容器ガス管理システム設置	瓦礫の撤去・管理
			発電所内外の放射線量のモニタリング拡大・充実、公表	本格的除染の検討・開始	環境モニタリングの継続	除染の継続	環境モニタリングの継続
⑥ 周辺住民への影響	余震・津波対策の拡充、多様な放射線遮へい対策の準備	多様な遮へい対策の継続	各号機の補強工事の検討☆	各号機の補強工事	各号機の補強工事	余震・津波対策の拡充、多様な放射線遮へい対策の準備	
	⑦ 作業員の生活・職場環境	作業員の生活・職場環境の改善	放射線管理・医療体制の改善	要員の計画的育成・配置の実施	要員の計画的育成・配置の実施	作業員の生活・職場環境改善	
⑧ 中長期的課題への対応		中期的安全確保の考え方	中期的安全確保に基づく施設運営計画の策定	施設運営計画に基づく対応	施設運営計画に基づく対応	中期的安全確保の考え方	
			中長期ロードマップ作成				

